

# エクスプローラー

## 1 エクスプローラの初期設定

＜エクスプローラー＞は、パソコン内のファイルやフォルダーを操作することができる重要なアプリです。最初に、エクスプローラーを使いやすいように初期設定を行います。

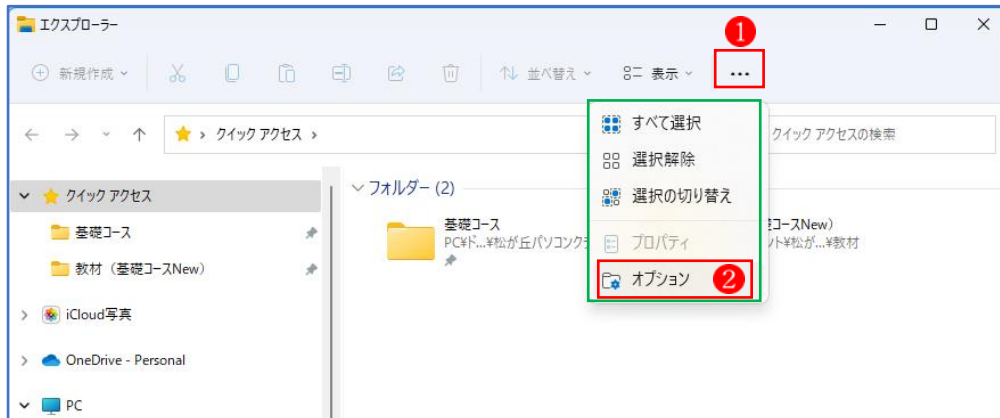
エクスプローラーは、タスクバーの＜エクスプローラー＞**①**をクリックして開きます。



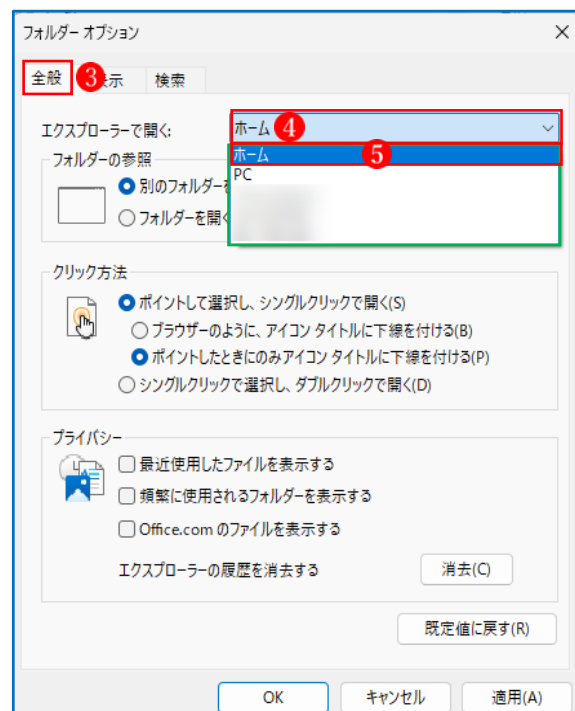
### (1) フォルダーオプション「全般」の設定内容

#### ① エクスプローラーのオプション「全般」を表示する

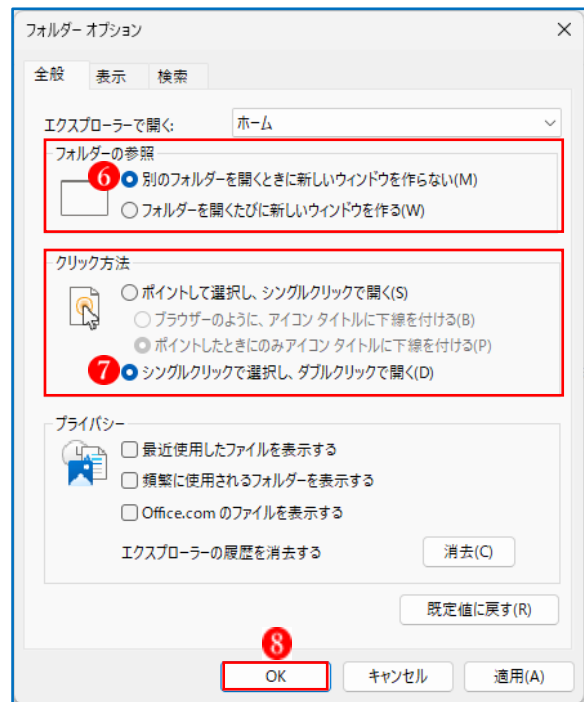
エクスプローラーのメニューバーの＜…＞（もっと見る）**①**をクリックして、表示されたメニューから＜オプション＞**②**をクリックします。



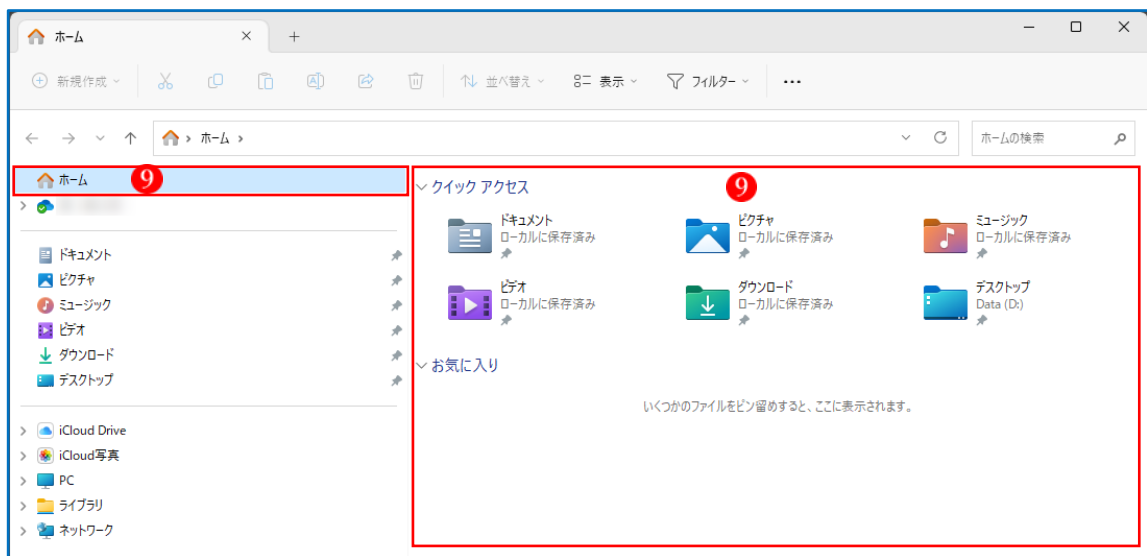
#### ② 続いて表示されるオプション画面「全般タブ」**③**から、＜エクスプローラーで開く＞の右の枠内**④**をクリックし、2つの選択肢の中から＜ホーム＞**⑤**を選択します。



- ③ 「フォルダーの参照」は、「別のフォルダーを開くときに新しいウィンドウをつくらない」**6**を選択します。
- ④ 「クリック方法」は、「シングルクリックで選択し、ダブルクリックで開く」**7**を選択します。
- ⑤ 最後に<OK>ボタン**8**をクリックします。
- ★ 「フォルダーの参照」と「クリック方法」は、自分の好みに応じて選択して差し支えありません。



- ★ これで、次回からエクスプローラーを起動すると、最初にくホーム**9**の内容が表示されるようになります。



## (2) フォルダーオプション「表示」の設定内容

「表示」の「詳細設定」はフォルダーオプションのメインの設定場所で、エクスプローラーの様々な表示形式や機能など細かな設定ができる場所です。

フォルダーオプションの「詳細設定」の設定は、設定内容をクリックしてチェックボックスにチェックマークを付けると「有効」、外すと「無効」の簡単な設定方法です。最後に「OK」または「適用」をクリックすると設定を反映できます。

### ① フォルダの表示

- ・「フォルダーに適用」

詳細設定の設定を、全てのフォルダまたはファイルに適用されます。(既定)

- ・「フォルダーをリセット」

詳細設定の「フォルダーに適用」をリセットして、既定値に戻すことができます。

### ② ナビゲーションウィンドウ

ナビゲーションウィンドウとは、エクスプローラーの左側に、縦方向に表示されている項目です。

- ・この PC を表示 ①

ディスクドライブや USB メモリなどを表示する「PC」が表示できます。

### ③ ファイルおよびフォルダー

- ・ステータスバーを表示する ②

エクスプローラー下部にあるバーで、フォルダーやファイルの数量、選択したファイルや容量などの表示の設定。

- ・タイトルバーに完全なパスを表示する ③

エクスプローラー上部タイトルに完全なパス(場所)を表示する設定

- ・ドライブ文字を表示する ④

「PC」に表示されるディスクドライブや外付けドライブ、USB メモリに、「:C」や「:D」などの文字を表示する設定。

- ・ファイルとフォルダの表示

通常では表示されないファイルやフォルダの表示/非表示の設定で、隠しファイルなどを表示に設定すると半透明のように薄く表示される。

- ・隠しファイル、隠しフォルダ、および隠しドライブを表示する
- ・隠しファイル、隠しフォルダ、または隠しドライブを表示しない ⑤

- ・フォルダとデスクトップの項目の説明をポップアップで表示する ⑥

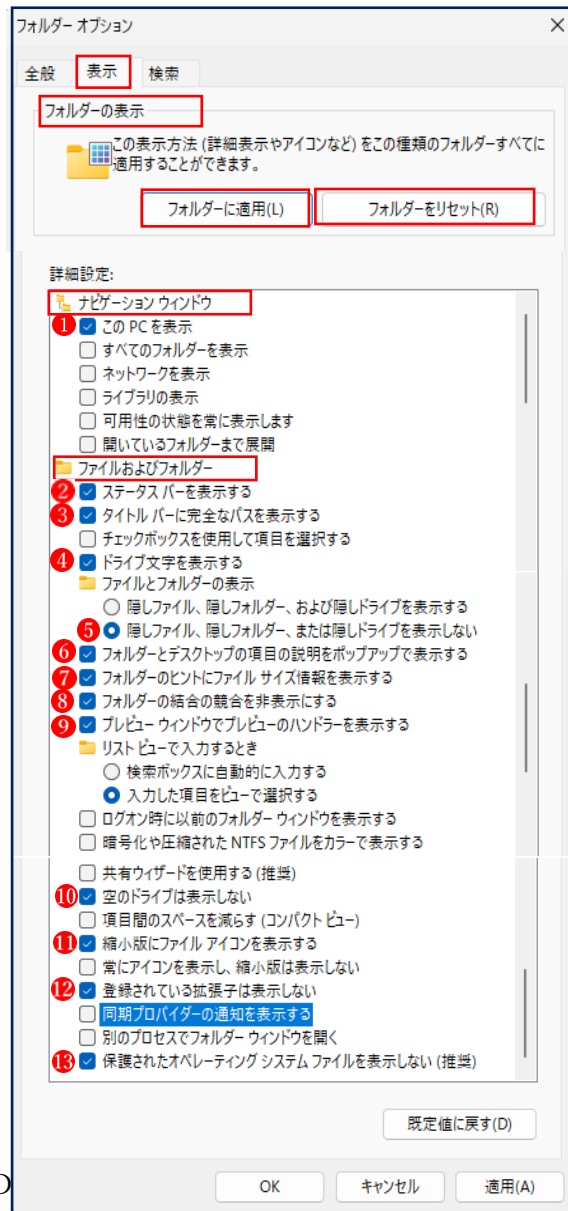
フォルダやファイルなどにマウスポインターを合わせると、説明が表示される設定

- ・フォルダのヒントにファイルサイズ情報を表示する ⑦

上記の説明表示に、ファイルサイズが追記される設定

- ・フォルダの結合の競合を非表示 ⑧

同じ名前のフォルダとして上書きされることになったとき、確認ダイアログを表示させるかどうかの設定。



・ **プレビューウィンドウでプレと一のハンドラーを示す** ⑨

エクスプローラーでプレビューウィンドウの表示を選択していれば、ファイルを開くなくても中身を表示することができる機能です。

・ **空のドライブは表示しない** ⑩

この設定は、未使用のドライブをエクスプローラーに表示させないようにします。設定しても表示される場合は、フォルダーオプションの「隠しファイル、隠しフォルダー、または隠しドライブをを示さない」を選択します。

・ **縮小版にファイルアイコンを表示する** ⑪

画像や動画ファイルを縮小版（サムネイル）の表示や、フォルダの中身の一部が縮小版表示できる設定。

・ **登録されている拡張子は表示しない** ⑫

ファイル名の最後の「.」の後にある「画像なら jpg jpeg png …」のファイルを認識するための拡張子の表示設定。いろいろな種類のファイルが混在しているときは、表示するように設定しておいた方がよい場合もあります。

・ **保護されたオペレーティングシステムファイルを表示しない** ⑬

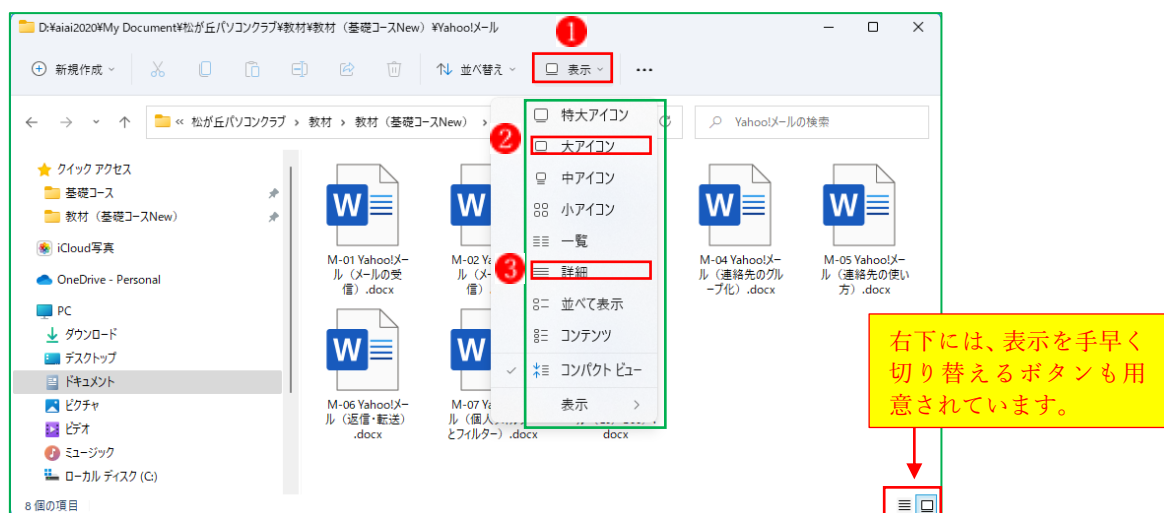
Windows の起動やシステムの根幹に関わる重要なファイルを、表示しないようにしている設定。修復操作などで必要なら無効化すれば表示されるようにできます。

## 2 ファイルの表示方法

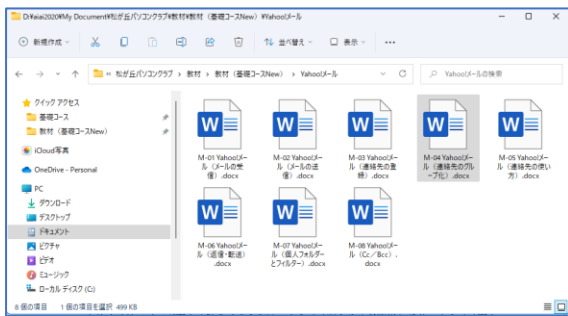
エクスプローラーで表示されるファイルは、アイコンの大きさを変更したり、アイコン表示から一覧表示に切り替えたりすることができます。

### (1) ファイルの表示方法を切り替える

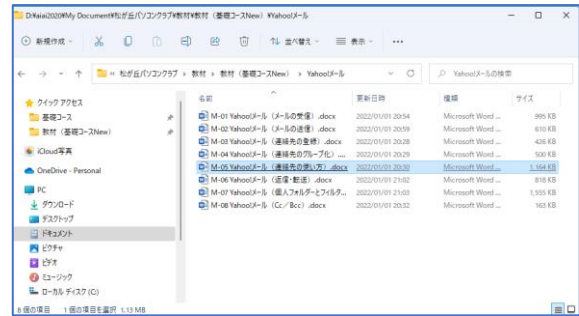
① ファイルの表示方法の切り替えは、エクスプローラーの<表示>タブ①から行います。



② <大アイコン>②で表示



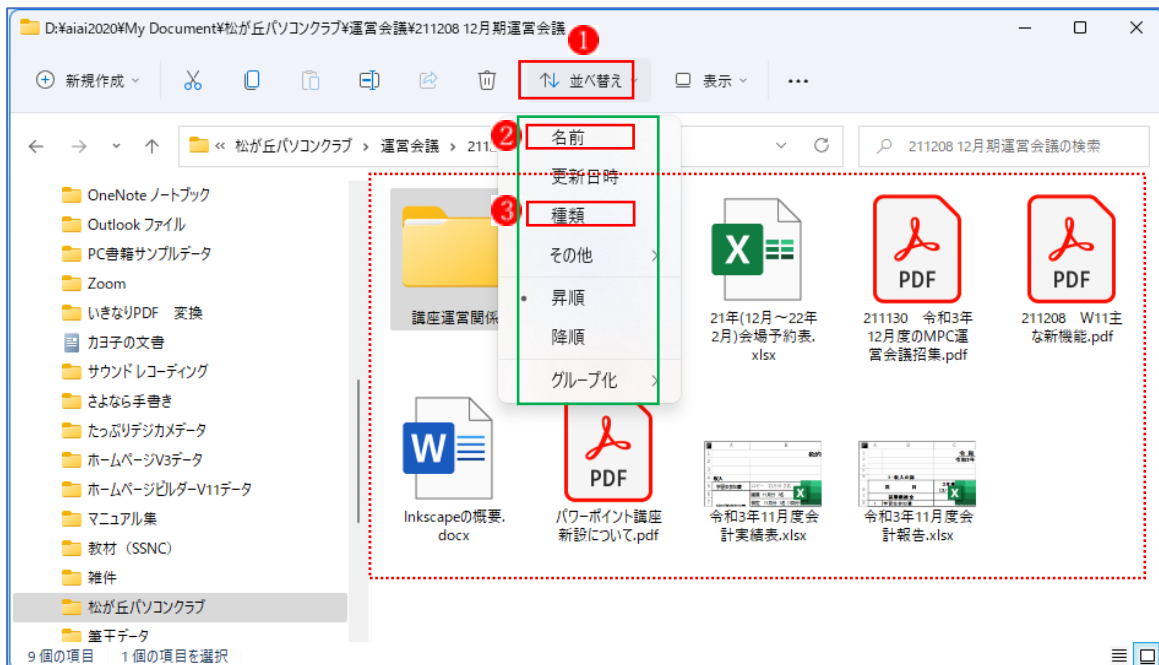
③ <詳細>③で表示



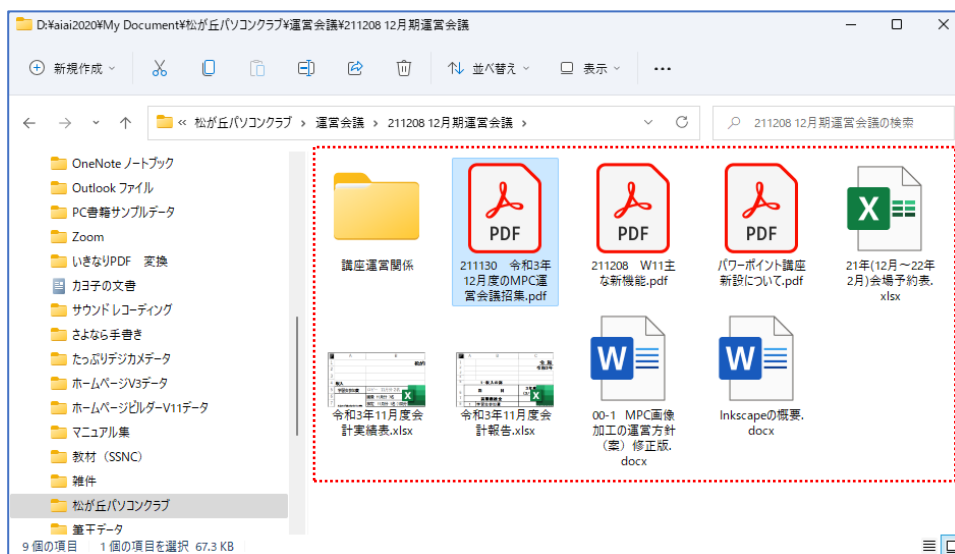
(2) ファイルを並べ替える

エクスプローラーで表示されるファイルは、<並べ替え>①メニューから名前や更新日時、種類といった条件でさまざまに並べ替えることができます。

① <名前>②順で並べた状態



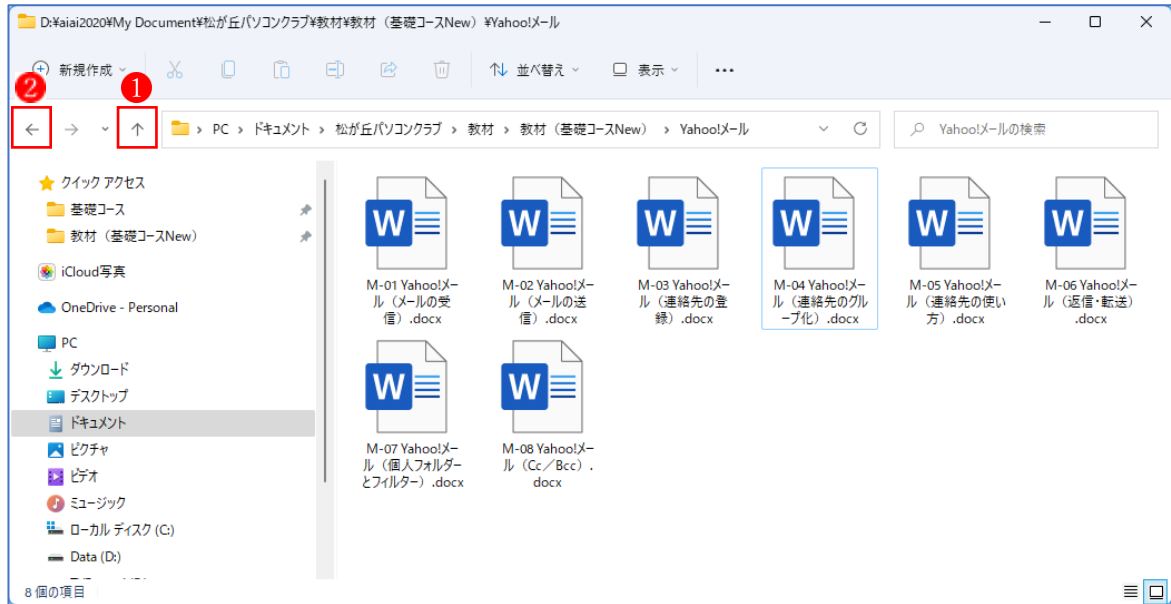
② <種類>③順で並べ替えた状態



### 3 フォルダーの階層を移動する

エクスプローラーのアドレスバーには、上の階層のフォルダーを開いたり、直前に表示していたフォルダーに戻ることができる操作ボタンがあります。

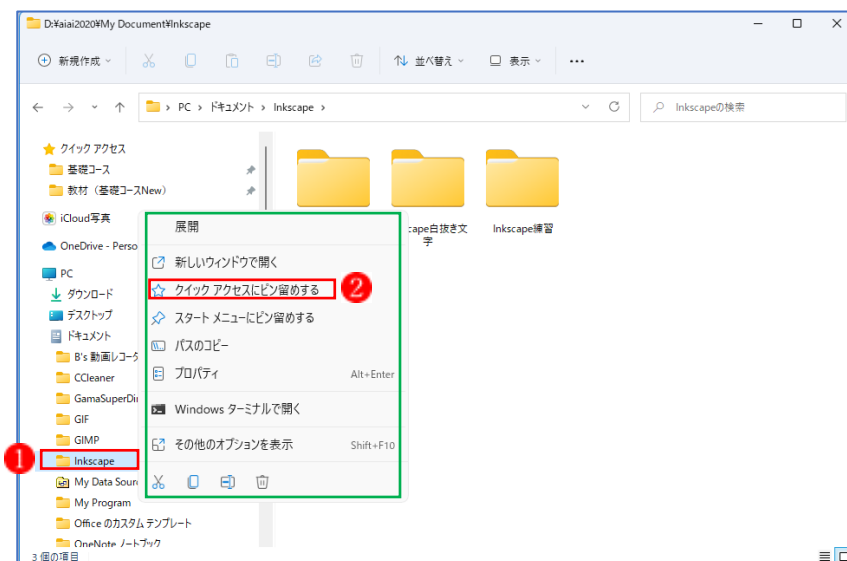
- ① 上の階層のフォルダーを開くには、アドレスバーの<↑>ボタン<sup>①</sup>をクリックします。これで、現在開いているフォルダーの一つ上の階層に移動します。
- ② 前に開いていたフォルダーに戻るには、<←>ボタン<sup>②</sup>をクリックします。

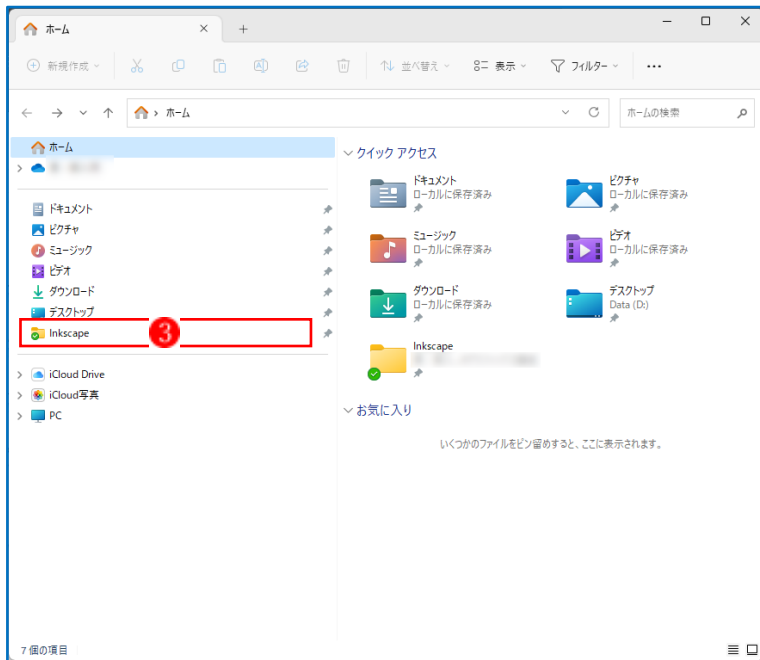


### 4 クイックアクセスにフォルダーをピン留めする

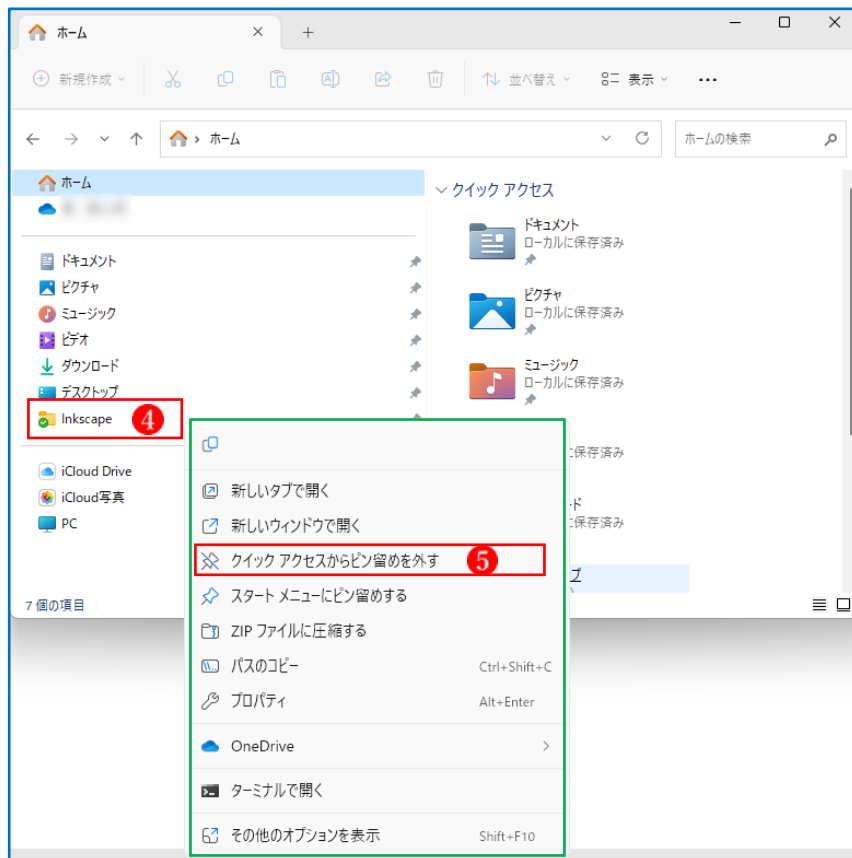
<ナビゲーションウィンドウ>の最上部に表示されている<クイックアクセス>には、自由にフォルダーをピン留めすることができます。よく使うフォルダーを追加しておけば、いつでもナビゲーションウィンドウからすばやくフォルダーを開くことができ便利です。

- ① <クイックアクセス>にフォルダーを登録するには、登録したいフォルダー<sup>①</sup>を右クリックして、<クイックアクセスにピン留めする><sup>②</sup>を選択するだけです。
- ② フォルダーが<クイックアクセス><sup>③</sup>に登録されました。

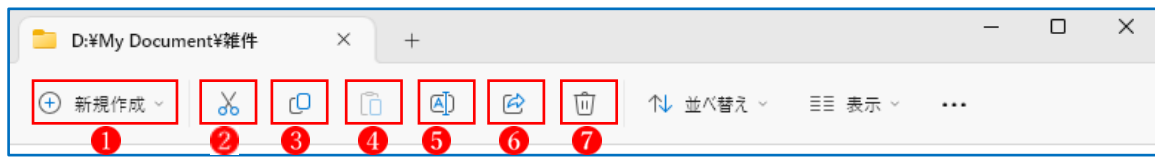




- ③ <クイックアクセス>からフォルダーを削除するには、<クイックアクセス>のフォルダー④を右クリックして、<クイックアクセスからピン留めを外す>⑤を選択します。

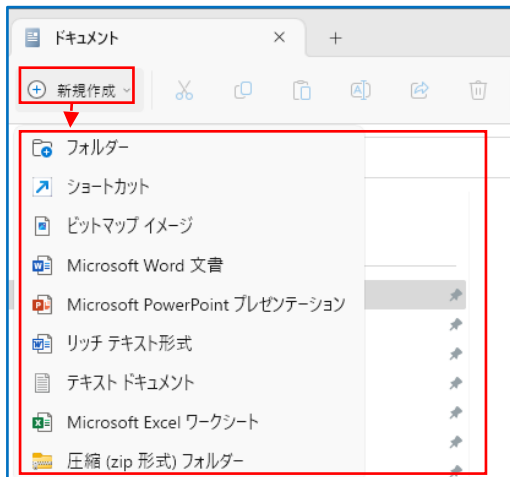


## 5 エクスプローラーのツールバーの使い方



### (1) 新規作成 ①

新規にフォルダーや各種ファイルを作成することができます。



### (2) 切り取り ② ・ コピー ③ ・ 貼り付け ④

ファイルやフォルダーの「切り取り」、「コピー」、「貼り付け」ができます。

### (3) 名前の変更 ⑤

ファイルやフォルダーの「名前の変更」ができます。

### (4) 共有 ⑥

通常は使いません。

### (5) 削除 ⑦

ファイルやフォルダーを削除できます。